

予 算 要 求 資 料

令和 6 年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名【新】パラスポーツ活性化推進プロジェクト事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 地域スポーツ課 スポーツ企画係

電話番号：058-272-1111 (内2618)

E-mail：c11172@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 4,426 千円 (前年度予算額：0 千円)

＜財源内訳＞

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	4,426	0	0	0	0	0	0	0	4,426
決定額	2,086	980	0	0	0	0	0	0	1,106

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

県が令和5年度に初めて実施した障がい児・者の運動・スポーツの実施状況調査では、県民全体と比べ、スポーツ実施頻度が低いことに加え、「ウォーキングが人気」「運動・スポーツに興味がない」「運動・スポーツを身近な場所で実施したい」といった現状や課題が浮き彫りとなった。そのため、障がいのある方が気軽に運動・スポーツに取り組むことができる環境の充実を図る。

(2) 事業内容

①ウォーキングを切り口とした障がい者のスポーツ参加促進

県のウォーキングアプリを車いすの方も利用できるよう改修し、「清流の国ぎふ健康・スポーツポイント事業」への参加を促進するほか、オンラインウォーキングイベントや、アプリを活用したウォーキング体験会を開催

②気軽に運動・スポーツに取り組める機会の提供

障がいのある方でも無理なく取り組める運動プログラムや、利用できるスポーツ施設、パラスポーツ体験イベントを紹介する動画を作成

③スポーツ指導者の障がい児・者に対する理解促進

障がい児・者の受け入れが可能な団体を確保するため、地域のスポーツ指導者が障がいに関する知識や指導法を学ぶ研修会を開催

(3) 県負担・補助率の考え方

県民が日常的に気軽にスポーツに参加するための環境づくりを進めるため、県負担が妥当である。

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	292	講師、事務局打合せ、事務局運営
報償費	276	講師
需用費	63	消耗品費（事務用品）、印刷製本費（広告チラシ）
使用料及び賃借料	126	会場使用料
役員費	29	通信運搬費（郵便料）
委託料	3,640	アプリ改修、動画作成、ハイブリット会議、配信用映像作成
合計	4,426	

決定額の考え方

事業内容を精査し、所要額を計上します。
財源については、デジタル田園都市国家構想交付金を充当します。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「第2期清流の国スポーツ推進計画」

(2) 後年度の財政負担

なし

事業評価調査書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

障がいのある方が気軽に運動・スポーツに取り組んでいただく機会の提供や、受け入れ可能な団体の確保を図ることで、パラスポーツの裾野拡大を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R4)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標 (R 8)	達成率
① 成人の週1回以上のスポーツ実施率	49.1%	49.1%	65.0%	65.0%	65.0%	—
②						

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<p>指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %</p>
令和3年度	<p>指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %</p>
令和4年度	<p>指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>令和5年度に初めて実施した障がい児・者の運動・スポーツの実施状況調査では、県民全体と比べ、スポーツ実施頻度が低く、気軽にスポーツに取り組める環境づくりが必要である。</p>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>令和6年度単年度事業の予定（今後については来年度の実施状況を踏まえながら次期スポーツ推進計画策定時に必要となる施策を検討）。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】